

校長室だより第 26 号（令和 7 年 10 月 7 日）

6 年生の修学旅行の続きを書こうと思ったのですが、その前に本日(10 月 3 日)、3 年生が行った『出前授業』について記します。

『出前授業』とは、企業等が学校を訪れ、その専門性を生かした授業を行うことです。ある分野に詳しい方が進める授業なので、おもしろく、子どもたちも意欲的に参加します。9 月にはサッカーチームのジェフ千葉（J2）が来校し、サッカーを通して人間関係を構築する術を教えてくださいました。

今回、出前授業を行うのは株式会社「ZOZO」です。皆さんもご存知の通り、ファッション通販サイトで有名な会社です。本社は西千葉にあります。

その「ZOZO」から 3 人の社員に来ていただき、2 時間の出前授業が始まりました。

前半は主に会社の紹介でした。その中で、社員が働く上で大切にしていることについて考える時間がありました。

「ZOZO」の答えは、楽しく働くこと。すばらしい。楽しく働くことはなかなか難しいからです。それを会社の中心に置いているから、会社が成長するのでしょうね。

「楽しい」と言っても「ゲームをやって楽しい」「友達と遊んで楽しい」とは違うのです。仕事にやりがいを感じ、仕事で自分らしさをどう表現するか。それは簡単なことではありません。社員の A さんにとっての「楽しい」は、「苦手なことを工夫して克服すること」「自分から進んで仕事に臨むこと」だそうです。

後半は、子ども達が事前に決めていた 3 つのコースに分かれて、「ZOZO」の仕事を体験しました。

A コース：友達が欲しくなってしまうような T シャツのデザインを考えよう。

B コース：お客様に洋服を買ってもらうために、どんな写真をウェブサイトアップすればよいか。

C コース：カスタマーセンターの一員としてお客様の問い合わせに対してどんな回答をす

るかを考えよう。

どれも面白いお仕事でした。

A コースの児童は、ペアの友達の好きなことをインタビューし、それをもとにTシャツのデザインを考えました。

B コースの児童は、どんなアングルで写真を撮ると、お客様が買ってくれるのか。角度は？背景は？などを考えながら作業しました。

C コースの児童は、「交換してほしい」という問い合わせに、どのように対応するか。また、交換対応以外でどんなことをしてあげたいかを考えました。

3 つのコースとも私が大切にしている「考える」ことが主体になっていて感激しました。

C コースを担当された方が『あなたに電話してよかった。』とお客様に言われたことがとてもうれしかった。」と言っていたのがとても印象に残りました。

今回の出前授業は、3年生が総合的な学習で行っている『お仕事調査隊』の一環です。

「ZOZO」の社員が、「ZOZO で働いていることに誇り」を持ち、「楽しく働いている」ことを肌で感じたことでしょう。将来、仕事に就く上で生きた勉強をすることができたのではないのでしょうか。

「ZOZO」の皆さん、お忙しい中、ありがとうございました。

